

ものもらい・結膜炎に

抗菌アイリス使いきり

第2類医薬品
(眼科用薬)

小さなお子さまにも

- ◆抗菌アイリス使いきりは、四種の有効成分の働きにより、ものもらい・結膜炎の原因菌の繁殖を抑え、かゆみなどの炎症を鎮め、炎症で傷ついた目の状態を改善します。
- ◆独自技術を用いた製剤設計により、薬液が目の表面に長く留まります。



使用上の注意



⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

① 次の人は使用しないでください

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。*

② 長期連用しないでください



相談すること

① 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (3) 次の症状のある人。
はげしい目の痛み

② 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

| 関係部位 | 症状 |
|------|-----------|
| 皮膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
| 目 | 充血、かゆみ、はれ |

*まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

| 症状の名称 | 症状 |
|--------------------|---|
| ショック (アナフィラキシー) | 使用后すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 |

③ 3～4日間使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能

ものもらい、結膜炎(はやり目)、眼瞼炎(まぶたのただれ)、目のかゆみ

こんな目の症状に

ものもらい



まつ毛の根もとやその付近に細菌が感染して炎症を起こしたもの。まぶたが赤くはれて、かゆみを伴います。

けつまくえん
結膜炎
(はやり目)



プールなどで感染するケースが多く、結膜(白目、まぶたの裏)が充血して、かゆみを伴います。

げんげんえん
眼瞼炎
(まぶたのただれ)



細菌感染などにより、まぶたのふちのはれやただれ、かゆみなどの症状があらわれます。

成 分

| 成 分 | 分量 | はたらき |
|--------------------------------|-------|-----------------------------------|
| スルファメトキサゾール | 4.0% | ものもらいや結膜炎の原因となる細菌に優れた抗菌作用をあらわします。 |
| グリチルリチン酸二カルシウム | 0.25% | 細菌感染などによる目の炎症を鎮めます。 |
| イブシロン-アミノカプロン酸 | 1.0% | 細菌感染などによる目の炎症を鎮めます。 |
| ビリドキシン塩酸塩(ビタミンB ₆) | 0.1% | 目に栄養を与え、新陳代謝を促します。 |

添加物：ジェランガム、トロメタモール、クエン酸Na、エデト酸Na

[注意]


本剤の点眼後、口中に苦みまたは甘みを感じることがありますが、苦みは有効成分のスルファメトキサゾールによるもの、甘みは有効成分のグリチルリチン酸二カルシウムによるものですから、ご心配ありません。

用法・用量

1日3～6回、1回2～3滴を点眼してください。

[使い方]

①無理にひっぱらず、キャップ部分をゆっくり回して開けてください。




②1日3～6回、1回2～3滴を点眼してください。(1本で両眼に点眼できます)



③容器には、薬液が押し出しやすいように、やや多く入っていますが、一度開封したものは、液が残っていても必ず捨ててください。

プラスチックとして分別してください。



[注意]

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
 - (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
 - (3)容器の先をまぶた、まつ毛にふれさせないでください。また混濁したものは使用しないでください。
 - (4)ソフトコンタクトレンズを装着したまま使用しないでください。
 - (5)点眼用にはのみ使用してください。
 - (6)無理にひっぱって開封しないでください。また、いきおいよく開封すると、薬液が飛び散ることがありますので注意してください。
 - (7)本剤は「1回いきりタイプ」の点眼剤で、防腐剤を含有しておりませんので、使用後の残液は捨ててください。
- ※本剤は、滞留性のある製剤であるため、点眼後しばらく視野がぼやけることがありますので注意してください。



容器の先で目を傷つけないように注意してください。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)他の人と共用しないでください。
- (5)本剤は光による薬液の変質を防ぐため、着色容器・着色袋を使用しておりますが、保存する場合は箱に戻すなど、光の当たらない所に保管してください。なお、冷蔵庫では保管しないでください。
- (6)車のダッシュボード等高温下に放置しないでください。(容器の変形や薬液の品質が劣化することがあります)
- (7)ズボンの後ろポケット等に製品を入れると、キャップがあくことがありますので、注意してください。
- (8)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても開封後はなるべく早く使用してください。(品質保持のため)



ものもらいについての注意

まぶたをこすったり、その他、目に刺激を加えないように注意してください。(なお、ものもらいは体質的に起こりやすい場合がありますが、過労や睡眠不足などで体力が低下しているときに起こりやすいので過労をさけ、睡眠を十分とるよう心がけましょう)

この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30～17:00(土、日、祝日を除く)

※受付時間の詳細は、大正製薬ホームページにてご確認ください

大正製薬株式会社
東京都豊島区高田3丁目24番1号
<https://brand.taisho.co.jp/iris/>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話：0120-149-931(フリーダイヤル)